

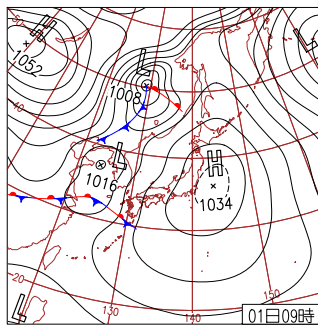
日々の天気図

No. 133

2013年 2月

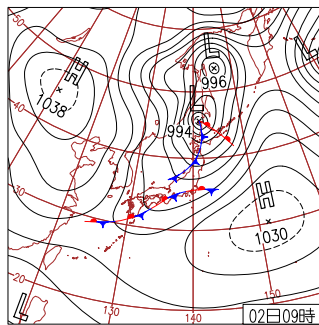
- ・今冬の平均気温（12～2月）は、北・東日本では2年連続、西日本では3年連続の寒冬となる。
- ・20日～26日、強い寒気の影響で北日本の日本海側は所々で記録的な積雪となり、26日には青森県酸ヶ湯で歴代1位の566cmに達する。

（気象庁予報部予報課）



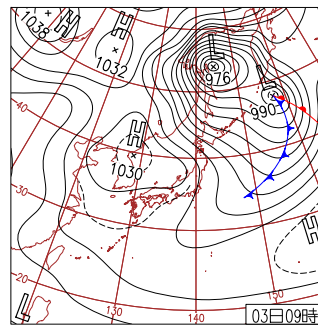
1日(金)暖かい南風

低気圧と前線の東進に伴い西～東日本で雨。長崎県五島市木場町の日降水量106mmは2月の記録を更新。鳥取県大山町塩津で最大瞬間風速24m/s。宮古島でヒカンザクラ満開。



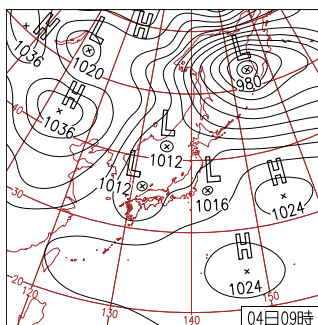
2日(土)南風で気温上昇

低気圧に南風が吹き込み全国的に3～4月並に気温上昇。高知県室戸岬で最大風速22.4m/s。北海道湧別では最高気温が平年より14.7℃高い11℃。北海道で震度5強。



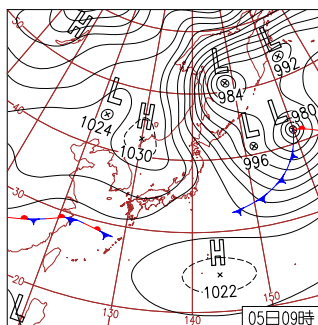
3日(日)暖かい朝続く

北日本は冬型の気圧配置。栃県奥日光中禅寺湖畔で最大瞬間風速31.3m/s。最低気温は近畿～関東・北海道で3～4月並が多い。北日本中心に冬日224地点。東京でウメ開花。



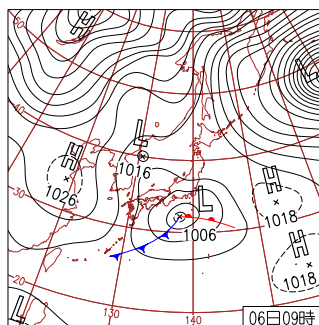
4日(月)九州南部で春一番

低気圧が日本海を進み、西日本から次第に雨となる。北海道は気圧の谷の影響で雪。沖縄・奄美は晴れや曇り。九州南部・奄美地方で春一番。高松市と銚子市でウメ開花。



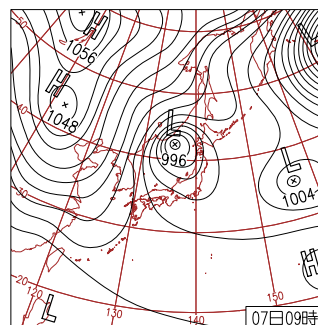
5日(火)西日本から天気崩れる

晴れていた本州太平洋側も次第に曇り、午前中に九州で降り始めた雨は西日本全体に広がる。各地の最低気温は平年より高くなったが、日中の最高気温は北日本で平年より低め。



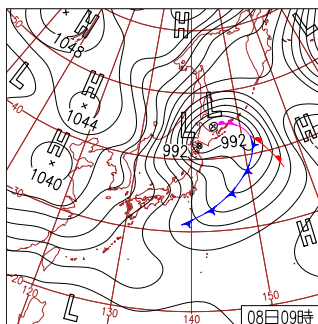
6日(水)南太平洋でMw7.9

低気圧が東進し西～東日本は太平洋側で雨、日本海側は雪。北日本は日本海側・太平洋側共に雪。南太平洋サンタクルーズ諸島のMw7.9の地震により日本でも太平洋側で津波観測。



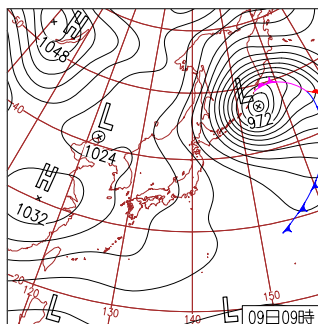
7日(木)北陸で春一番

日本海を低気圧が北東進し、北日本の日本海側で雪。低気圧に吹き込む南寄りの風で北陸地方に春一番。新潟県佐渡市両津で最大瞬間風速30.5m/s。横浜でウメ開花。



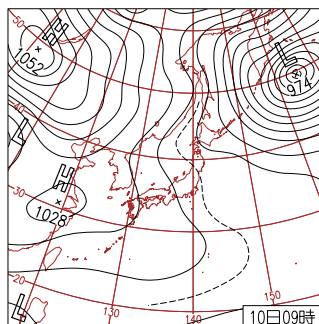
8日(金)日本海北部大しけ

低気圧の影響で、本州の日本海側は雪で海上は大しけ。太平洋側は晴れ。低気圧通過後冬型の気圧配置に移行。北海道羅臼で最大瞬間風速32.8m/s。北海道東部は最低気温高く3月並。



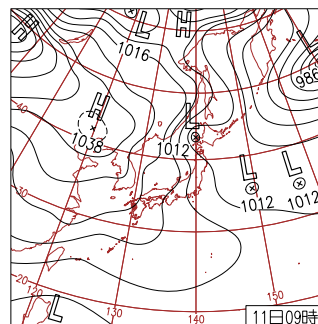
9日(土)冬型の気圧配置持続

日本付近は強い冬型の気圧配置で、北日本では暴風の所も。北海道羅臼では最大瞬間風速31.2m/s。北海道内の最低気温は3月並の地点が多い。福島県・茨城県で震度4。



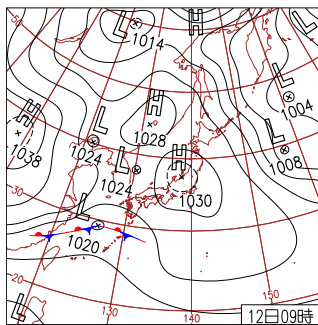
10日(日)弱い冬型の気圧配置

本州付近は弱い冬型で北陸～北海道日本海側では雪や曇り。その他太平洋側では概ね晴れ。沖縄本島や奄美では曇り。朝の最低気温は全国的に平年より低く756地点で冬日。



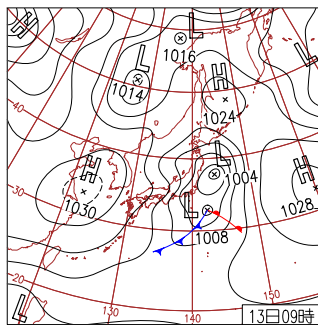
11日(月)日本海側で大雪

冬型の気圧配置が強まり、北陸を中心に日本海側で大雪。新潟県津南で日降雪量85cm。日本海側だけでなく太平洋側も風が強く、栃県那須大島で最大瞬間風速28.7m/s。



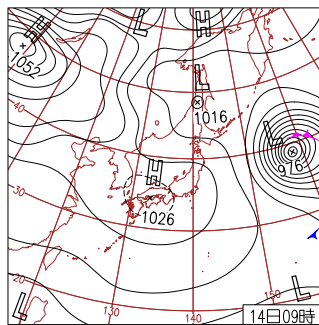
12日(火)全国的に気温低い

移動性高気圧が本州を通過し低気圧が西日本に接近。西日本の雨や雪が夜には東北まで広がる。最低・最高気温とも平年より低い所が多く、北海道枝幸町歌登で最低気温-29.9℃。



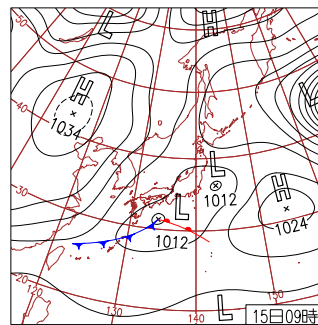
13日(水)関東南部でも降雪

伊豆諸島を低気圧が東進、日本海側と関東以北の太平洋側は雪や雨。埼玉県秩父5cmの降雪。東京都神津島空港で最大瞬間風速27.8m/s。奈良市等ヒバリ初鳴。宮城県で震度4。



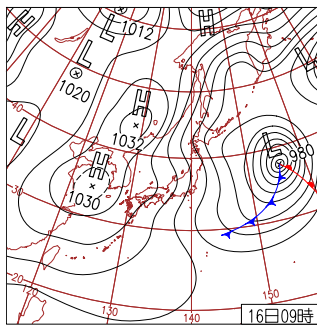
14日(木)西・東日本晴れ間広がる

移動性高気圧が本州を通過し西～東日本は晴れや曇り。夜遅くに九州で雨。北日本太平洋側は晴れたが日本海側は雪。佐賀市でウグイス初鳴。和歌山市でウメ開花。



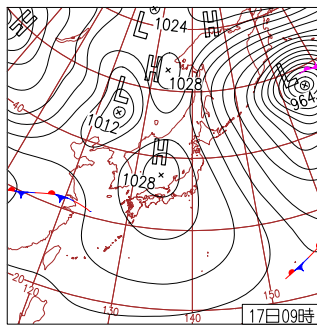
15日(金)ロシアで隕石落下

南岸低気圧の東進に伴い、西日本から北日本まで雨雲広がる。日本海側や甲信の一部などで雪。夜は冬型の気圧配置になり日本海側で雪。福岡市や鹿児島市でツバキ開花。



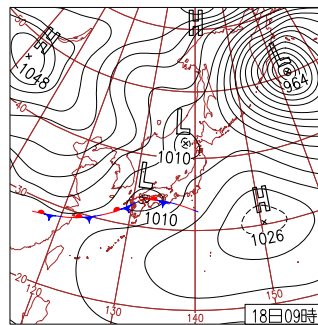
16日(土)風強く気温上がらず

冬型の気圧配置が強まり日本海側で雪、東～北日本の沿岸部は風が強く、千葉市中央区で最大瞬間風速24.3m/sを観測。最高気温は全国的に低く、352地点で真冬日。



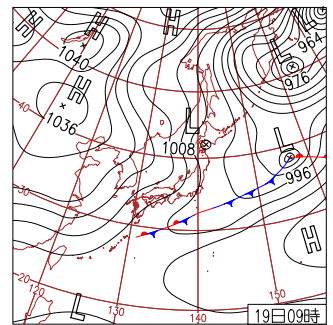
17日(日)寒さ続く

高気圧に覆われて太平洋側では概ね晴れ、北日本の日本海側は雪。全国799地点で冬日。本州付近は内陸を中心に厳しい寒さが続き、長野県松本空港では最低気温-17.9℃。



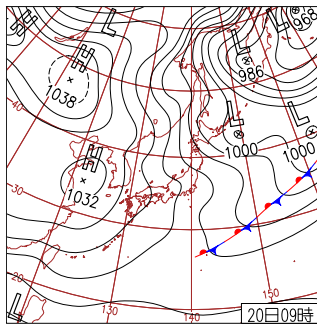
18日(月)西～北日本は雨や雪

本州付近を低気圧が東進、西日本では冬型の気圧配置に移行。西～北日本は雨や雪。沖縄・奄美は概ね晴れ。高知県室戸岬で最大瞬間風速27.6m/s。福井市でツバキ開花。



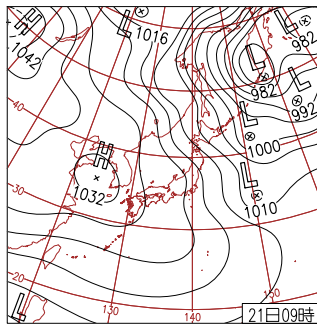
19日(火)西、東日本太平洋側で雪

南岸に前線が停滞し西日本～東日本太平洋側の広い範囲で雪。北海道は低気圧の影響で一部で暴風雪。高知県国見山で平年より44日遅い初冠雪。山梨県河口湖で4cmの積雪。



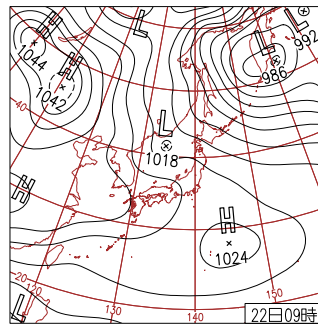
20日(水)全国的に低温

西高東低の気圧配置となり、気温は全国的に低く、太平洋側では概ね晴れ。北海道西部は風雪が強く、北海道石狩市浜益で最大瞬間風速27.5m/s。大阪市でツバキ開花。



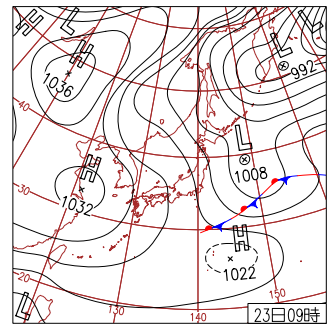
21日(木)酸ヶ湯で積雪515cm

強い寒気により日本海側は降雪が続く。青森県・北海道は全ての地点で2日連続の真冬日。青森市酸ヶ湯では積雪515cmと現在観測を行っている地点の最深記録を更新。



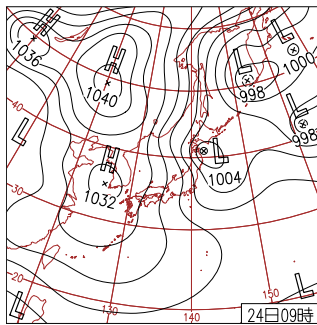
22日(金)北日本は冬型継続

北日本日本海側では気圧の谷の影響で風雪強まる。新潟県佐渡市弾崎で最大瞬間風速32m/s。本州付近は全般に曇りや晴れ。南シナ海で台風第2号が発生、夜には熱帯低気圧へ。



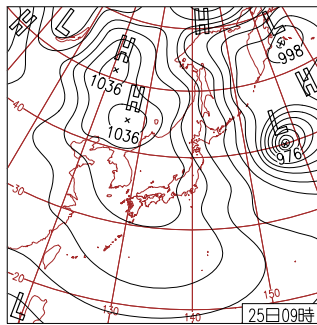
23日(土)日本海側の降雪持続

北日本は冬型の気圧配置、西日本は高気圧の圏内。日本海側は雪や雨だが太平洋側は概ね晴れ。山形県小国で最大瞬間風速32.8m/s。津市と前橋市でウメ開花。



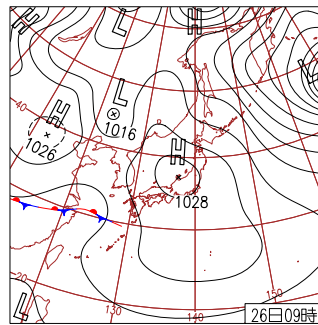
24日(日)北日本 今冬一番の寒気

低気圧が北日本を通過し、風雪強まる。北陸・近畿・山陰でも雪。その他は概ね晴れ。札幌の上空約5000mの気温-46.7℃は2月の歴代6位。357地点で真冬日を観測。



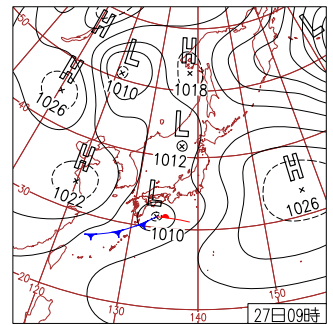
25日(月)北日本で記録的な積雪

東～北日本は冬型の気圧配置が続き、北海道長万部と東北の計8地点で最深積雪の観測史上1位を更新、青森県弘前では最深積雪153cmを観測。栃木県で震度5強。



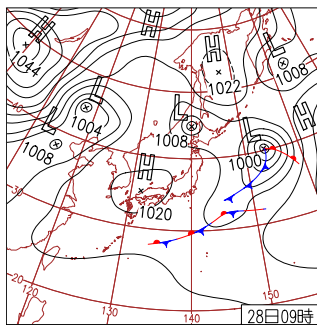
26日(火)酸ヶ湯、最深積雪566cm

冬型の気圧配置は次第に緩んだが、北日本日本海側でははじめ曇りや雪。青森市酸ヶ湯の最深積雪、歴代1位の566cm。南岸の前線が西から接近して、九州から次第に雨。



27日(水)太平洋側を中心に雨

低気圧が本州南岸を東進し、西～東日本太平洋側を中心に雨。標高の高い所は雪。天気が回復した西日本を中心に気温上昇、鹿児島市東郡元町の最高気温は20.7℃で4月上旬並。



28日(木)西～東日本 高気圧圏内

高気圧に覆われ概ね晴れた九州～中国の最高気温は平年より6℃前後高く4月上旬並。北日本は低気圧の影響で雪や雨。鳥取市でタンポポ開花。長崎市でモンシロチョウ初見。